

2018年1月

中国で2018年の始まり！

滝田 和己

あけましておめでとうございます。埼玉県のサポートがあつてこそこの留学が無事に充実したものとなっております。私も周りの支援への感謝を常に持ち、期待に応えられるよう有意義な留学生活にしたいと思っておりますので、今年も何とぞよろしく申し上げます。

私事ですが、この1月に成人式を迎えました。日本の成人式には参加できなかったのですが、中国で友人や日本人留学生の先輩方が祝ってくれました。一生に一度しかないですし、私に気を遣っていただき、先輩方にはとても感謝しています。現在の中国では法律上18歳で成人です。日本のように成人式があるわけではなく、「これで成人だね！おめでとう！」で終わってしまいます。また18歳ですと大体の人が高校三年生で受験勉強真っ只中ですので、競争率が激しくウカウカできない中成人を祝うことも難しいのでしょう。

我々の留学生活も1月を迎え、期末テストや冬休み突入など、ついに折り返し地点へきたのだなと感じさせられます。ご存知の方も多いと思いますが、中国には旧正月というものがあり、中国国民にとってはこちらの方が大変重要です。従って元旦は休みをいただきましたが、2日からは早速授業があるスタイルでした。街中は元旦でも平日並みな雰囲気でしたが、ショッピングモール等では真っ赤な犬のぬいぐるみが売られていました。赤色は中国を象徴する色でもありますし、2018年は戌年ですからね。しかし厳密に中国では、旧暦で新年を迎えないと戌年にはなりません。ですから1月現在はまだ酉年です。今年は2月16日が春節で旧暦での新年となるのでこの日は大変賑やかであると思われれます。私はこの冬休み期間中も中国に滞在する予定なので、この春節については来月号で報告したいと思えます。このように旧暦と新暦の両方を扱う中国では、国民は二つの誕生日をもつこととなります。友人に聞いたところ、旧暦で祝うのか新暦で祝うのかはそれぞれの家庭により異なるらしいです。もし甘い物好きな私が中国人なら、年に二回誕生日を祝ってケーキも二回食べたいですね（笑）。

冬休みに入ったあと、私はいとこがいるハルビン（哈尔滨）に行きました。ハルビンは黒龍江省（黑龙江）の中心都市です。中国東北部に位置しているのでロシアに近く、とても寒いです。ある日おばさんが「今日はあまり寒くないわ、お昼は-13℃、夜は-25℃」と聞き慣れない温度を言ったので、そんなにも寒いのかと驚きました。寒いときは-30℃に達するらしいです。昼間に小さなスーパーに行くと、アイスクリームが屋外に置かれ売られていたのも衝撃的でした。しかし家の中は対照的で常に暖かく、シャツ一枚でも大丈夫なほどです。私はアパートに住んでおり、このアパートには管が張り巡らさせています。定期的に石炭を燃やし、その熱を管に送り込む事でアパートの部屋全体が温まる仕組みです。この管は部屋の床下にあるので床はとても温かいです。山西省は国内で特に有名な石炭産地でもあるので、ハルビンで使われる石炭にも、山西省で採掘したものが含まれているらしいです。現在の中国において、山西省の石炭は国民を寒さから守っていると言えましょう。

山西大学の冬休みは3月頭まで続きます。私はこの期間中山西省に留まらず中国各地を回る予定でいます。中国はとても広く各地それぞれの文化や習慣があるので、この冬休みには中国の様々な素顔を探っていき、学校では習わないような学習をた

くさんできるよう行動したいです。私にとっては中国で生活するだけでも勉強だと思っていますので、引き続き広い視野を持って生活するよう心がけます。



成人式にケーキを買ってもらいました。本当にありがとうございます！！



山西大学 PR ビデオ作成の様子

ハルビンにて



- 左 アイスクリームがこのように外に売られています。
- 中 冷凍梨。外に置くだけで冷凍され、小さめで美味しいです。
- 右 中国の東北部で使われる暖房器具。ある床屋さんにあり、これは何ですかと聞くと「あんたは南方の人か？」と言われました（笑）